

SC大塚先生特設授業を行いました！

7月16日（木）に、本校スクールカウンセラーの大塚義也先生による特設授業を行いました。各学年内容は、1年生「社会のルールについて」、2・3年生「やる気を出す方法について」授業を行い、自分たちの学校生活をより良くするヒントを教えてくださいました。



1年生



2年生



3年生

思考に気をつけなさい、
それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、
それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、
それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい、
それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい、
それはいつか運命になるから。

大塚先生より紹介された「マザーテレサの言葉」

健康診断へのご協力 ありがとうございました！

延期が続いていた健康診断を無事おえることができました。保護者の皆さま、問診への記入のご協力等ありがとうございました。併せてすでに受診された保護者の皆様、早めの受診ありがとうございました。

今回の健康診断で病気の疑いがある生徒に結果のお知らせを配布しています。早めの病院受診をよろしくお願いいたします。

健康診断の結果について

学校では病気の疑いのある人にお知らせを
していますので、病院では「心配なし」と診断される
こともあります。でも視力の低下など、毎年のことだから、
わかっているから…とそのままだのではなく、
定期受診の目安としていただければと思います。

F

Fluid

適切な水分補給

I

Icing

身体を冷やす

R

Rest

安静

E

Emergency

救急搬送 / 119 番



熱中症の応急処置 Check & FIRE

Check 1

熱中症を疑う症状がありますか？

めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・不快感・吐き気・おう吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・けいれん・手足の運動障害・高体温

YES

Check 2

意識はありますか？

YES

NO

I 涼しい場所に避難し、服をゆるめ体を冷やす



E 救急車を呼ぶ



Check 3

水分を自力で摂取できますか？

YES

NO

F 水分・塩分を補給する



I 涼しい場所に避難し、服をゆるめ体を冷やす



Check 4

症状がよくなりましたか？

YES

NO

R そのまま安静にして十分に休息をとり、回復したら帰宅しましょう



医療機関へ

熱中症 I 度

熱中症 II 度 III 度

■Check1「熱中症を疑う症状がありますか？」

熱中症を疑う症状があるか確認。症状がある場合は、人を集め、涼しい場所へ移動させ、安静にさせながら、衣服を緩めて、身体を冷やす。

■Check2「意識はありますか？」

Check1 の症状があり、意識がある場合は、I(Icing 身体を冷やす)。すぐに涼しい場所へ避難し、衣服を緩めて、首筋、脇のした、足の付け根などを氷やよく冷えた水のペットボトルで冷やす。

すでに意識がないような場合は、すみやかに、E(Emergency 救急搬送/119 番)を行なう。

■Check3「水分を自力で摂取できますか？」

F(Fluid 水分補給)。水分を自分で摂れる場合は、水分と共に塩分を定量含んだ経口補水液などを摂る。自分で水分を摂れない場合は、E(Emergency 救急搬送/119 番)を頼るか、周囲の人が近くの医療機関へ連れて行く。

■Check4「症状がよくなりましたか？」

R(Rest 安静)が必要。症状が回復してきても、ゆっくりし、しばらくは安静に。明らかに回復してから行動する。

